

## 寒い冬こそバードウォッチング!

### 宮ヶ瀬ビジターセンター

宮ヶ瀬周辺は野鳥観察を楽しめるコースが沢山あります。アップダウンの少ないアスファルト道の早戸川林道、宮ヶ瀬湖畔園地のケヤキ広場の芝生や親水池周辺に春ノ木丸の森の中など。

そんな宮ヶ瀬でこんな野鳥観察もいかがでしょうか？宮ヶ瀬湖の遊覧船に乗って野鳥観察。猛禽類のミサゴが湖に面した木々から飛び立ったかと思えば、魚を抱えて遊覧船の真上を飛んでいきます。のんびりと羽を休めるカワウやゆったりと泳ぐカモ類、時には遊覧船に驚いたオシドリの群れが一斉に飛び立っていくこともあるか



群れで飛び立つオシドリ



左足に魚を抱えたミサゴ

もしれません。

普段見ることのできない湖面からの宮ヶ瀬も堪能できます。カモ類もミサゴも、これからが楽しみ時！但し、寒さ対策、酔い止め対策をお忘れなく！！(谷脇)

※冬季の遊覧船運行は土日祝日のみ。遊覧船のお問合せは、宮ヶ瀬ダム周辺振興財団 (TEL: 046-288-3600) まで。

### 秦野ビジターセンター

冷たい北風が吹き下ろすこの季節、すっかり葉を落とした木々の姿は、寒さを一層際立たせます。そんな時こそバードウォッチングに出かけてみませんか？

葉が落ちて明るくなった木の枝には、よく見るとまだ実が残っています。その実を食べに鳥たちがやって来ます。

オオバヤシャブシの木に、黒いベレー帽をかぶったようにみえるコガラがやって来ました。小さな嘴を見事に使って種を出して食べています。

頬紅が美しいウソは冬芽を食べていま



両足でおさえて食べているコガラ

す。花芽も食べるのでサクラの木に群れでやって来た時には綺麗なこの鳥をずっと見ていたい。でも、春にサクラが見られない、と葛藤します。

鳥がいるのは木の上だけではなくありません。静かに耳をすませてみてください。落ち葉をひっくり返す音が聞こえるかもしれません。落ち葉の下や草の根元に潜んでいる虫を探して食べているツグミやシロハラを見る事ができます。

鳥たちも必死にこの厳しい季節を生きています。脅えさせることのないよう一定の距離を保ってそっと彼らの生活を覗いてみましょう。(山口)



夢中で食べているウソ

### 自然公園へでかけよう

#### 県立宮ヶ瀬ビジターセンター

〒243-0111 愛甲郡清川村宮ヶ瀬 940-15  
Tel 046-288-1373 Fax 046-288-1162  
<http://www.kanagawa-park.or.jp/miyagase/>  
**平成28年3月末で閉館**

#### 県立西丹沢自然教室

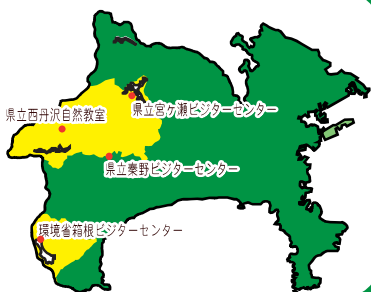
〒258-0201 足柄上郡山北町中川 867-2-9  
Tel 0465-78-3940 Fax 0465-78-3940  
<http://www.kanagawa-park.or.jp/nishitanzawa/>

#### 県立秦野ビジターセンター

〒259-1304 秦野市堀山下 1513  
Tel 0463-87-9300  
<http://www.kanagawa-park.or.jp/hadanove/>

#### 環境省箱根ビジターセンター

〒250-0522 足柄下郡箱根町元箱根 164  
Tel 0460-84-9981  
<http://www.mm.jp.or.jp/HakoneVisitorCenter/>



開館日、開館時間等は各ビジターセンターまでお問合せください。

# 冬景色～雄大な富士山～

春の季節の花の賑やかさ、夏の頃の生き物たちが活発化する日々、秋の実りや紅葉の麗らかさが過ぎて行き、山々は白く染まり、世間はもう冬真っ盛り。箱根山も冬の本格的な装いへと変貌を遂げ、寒さ厳しい日常がやってきました。

箱根での冬の楽しみの一つと言えば「箱根、冬景色」。空気が乾燥し澄んだこの時期だからこそ見られる眺めがいくつもあります、やはり筆頭となるのは富士山の眺め。金時山や駒ヶ岳に登れば富士山の圧倒的な全景が眺められます。裾の方まで広く積もった冠雪の白は日本を代表する風景の一つです。

また、芦ノ湖の南、元箱根からは湖面に反射した「逆さ富士」を眺める事が出来ます。昨今、多く



元箱根 逆さ富士



冬のビジターセンター

## 箱根ビジターセンター



駒ヶ岳山頂からの富士山

の外国人の方々はこの風景が見られる場所を求めて尋ねてきます。芦ノ湖と神社の鳥居、そして富士山と反射した逆さ富士のコラボレーションは箱根でしか拝めません。

もちろん、富士山の景色だけではなく他にも美しい眺めは箱根にはたくさんあります。冬の時期は景色を楽しむチャンスですので、服装等の冬支度をバッチリ整えてお気に入りの景色を探しに出かけてみてください。

(加藤)

## 西丹沢のブナ 西丹沢自然教室

晴れた日に三国峠付近から西丹沢を眺めると、植林されたスギやヒノキの山域が目立ちます。わずかですがその稜線に落葉広葉樹林が残されていることも分かります。ブナはこの残された落葉広葉樹林の中に点在しています。その主な山域をあげると、南側から時計回りに湯船山・三国山・高指山・大柵ノ頭・菰釣山・畦ヶ丸・檜洞丸などです。

丹沢のブナの衰退が叫ばれてから久しいですが、未だにその有効な解決策が見いだせていないのが実情です。それでも西丹沢の稜線を歩くと立派で健全なブナもまだ見ることができます。



西丹沢、高指山のブナ



西丹沢、東海自然歩道沿いのブナ

中には胸高幹回りが3メートルを超える大木もあります。空に大きく枝葉を広げたブナ大木を見ると壮観で畏敬の念さえ感じることがあります。

これからの季節は葉を落とした樹形を仰ぎ見ることができ、また別な感動を与えてくれます。(大津)

## 【イベント案内】

### 秦野ビジターセンター

企画展「丹沢 みどころ紹介2015

～スタッフ山行の記録から～

内容：四季折々の丹沢の自然の様子をのぞいてみませんか？ 山行で出会った山の風景や生きものなどを紹介します。

期間：1月16日(土)～3月31日(木)

場所：秦野ビジターセンター 展示室

申込み：不要 開館中はいつでもご覧いただけます。

※入館無料(9:00～16:30開館)

### 西丹沢自然教室

地学教室「てくてくと西丹沢でジオ巡り～枕状溶岩、流紋岩、ガーネットなどの観察と実物図鑑づくり～」

内容：講師と歩く地学観察会と実物図鑑作り。

※健脚向き。

実施日時：1月30日(土) 9:40～15:40 雨天中止

講師：門田真人さん(県立生命の星地球博物館)

募集人数：20名(高校生以上)※応募者多数の場合は抽選

参加費：2,000円(資料代、保険代、プログラム代など)

締切：1月18日(月)

申込み：往復はがきまたはFAXで西丹沢自然教室へ

詳細はお問合せください。